

UmbrellaとConnectWise PSAの統合の設定

内容

[はじめに](#)

[概要](#)

[はじめに – 最小要件](#)

[統合機能](#)

[会社マッピング](#)

[設定同期](#)

[ConnectWiseセットアップワークフロー](#)

[MSPのセットアップと設定に関する包括的な資料](#)

[MSPとConnectwiseのUmbrella間の企業のマッピング](#)

はじめに

このドキュメントでは、UmbrellaとConnectWise PSAの統合の設定について説明します。

概要

Cisco UmbrellaとConnectWiseの統合により、MSPはConnectWise Professional Services Automation(PSA)インスタンス内のネイティブConnectWise設定インスタンスの作成と更新を自動化できます。

これらの構成には、Umbrellaがサービスのステータス、有効性、価値レポートデータ、および顧客のネットワーク使用状況に関する情報を毎日更新するカスタムの質問が含まれています。これらの更新には、お客様によるUmbrellaの使用に関するメンテナンスレポート、お客様ごとの上位ドメイン（許可およびブロック）、防止された脅威と封じ込められた感染の数に関する統計が含まれます。

このガイドは、次の4つの主要なセクションで構成されています。

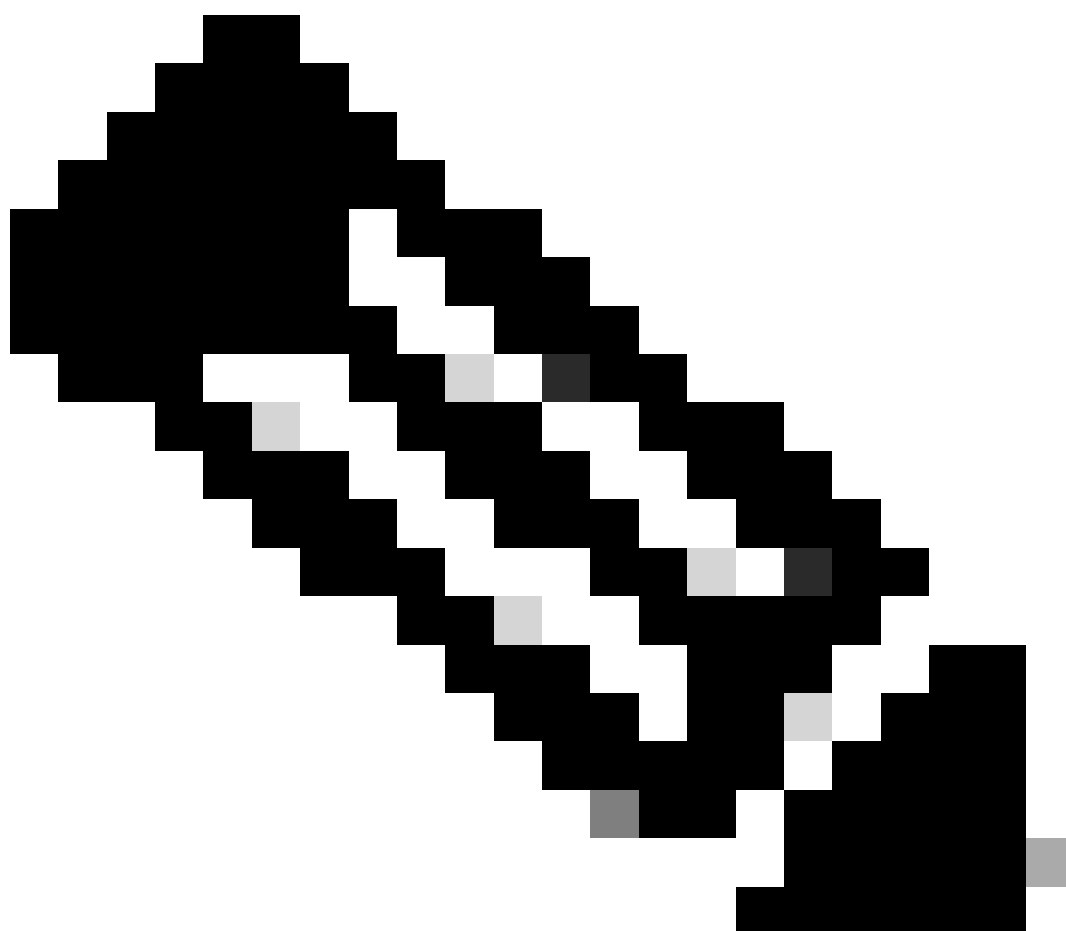
- 作業の開始 – 最小要件
- 統合機能
- ConnectWiseセットアップワークフロー
- Umbrellaのセットアップおよび設定

作業の開始 – 最小要件

次の表に、インストールの基本ソフトウェア要件を示します。

[ソフトウェア]	バージョン	ホステッドモデル

(Software)]		
Umbrella	該当なし	ホステッド
ConnectWise	2015.1以降の製品リリース	オンサイトまたはホステッド



注:Umbrella統合を利用するには、ConnectWiseデスクトップクライアントへの管理アクセスが必要です。

この統合の最初のリリースに含まれる主な機能は次のとおりです。

- ・ カスタムPSA構成タイプの作成
- ・ マップされたUmbrella組織のPSA設定インスタンスを作成します。
- ・ セキュリティステータスメトリックとネットワーク使用状況データをConnectWise PSAと同期する

会社マッピング

MSP管理者は、Umbrella for MSPsコンソールで各管理対象カスタマーのConnectWise会社IDフィールドを入力して、コンソールで定義された組織をConnectWise内の対応する会社リンクします。ConnectWiseで検出された、会社IDが一致する会社は、新しく作成または更新されたUmbrella設定レコードの所有者として使用されます。

設定同期

設定は統合によって自動的に作成され、日次同期サービスによって最新の状態に保たれます。カスタム「OpenDNS_Umbrella」設定タイプは、オンボーディング時にPSAインスタンスに自動的に作成され、この設定のインスタンスは、マッピングされた会社ごとに自動的に作成されます。

Umbrellaデータはすべて、Umbrella構成インスタンス(CI)のカスタム構成フィールドに保存されます。

次の表に、Umbrella統合によって現在同期されているすべての設定問題フィールドの概要を示します。

フィールド	説明
組織 ID	包括の内部組織ID
パッケージ	傘パッケージ
シート	この会社に応用されるシートの総数
ネットワーク合計	この会社に応用されているネットワークの総数
アクティブなネットワーク	過去7日間にアクティブだったネット

(7日間)	ワークの総数
非アクティブなネットワーク (7日)	最後に非アクティブだったネットワーク名のリスト 七日
展開された移動エージェント	展開されたUmbrella Roamingエージェントの数
アクティブなエージェント (7日)	過去7日間にアクティブになったUmbrella Roamingエージェントの数
非アクティブなエージェント (7日)	過去7日間に非アクティブになったUmbrella RoamingエージェントIDの 名前
先月のDNSクエリ	前暦月におけるこの会社のDNS要求の 総数
先月マルウェア感染を阻止	マルウェアをホストしているサイトの うち、前暦月にアクセスを阻止された サイトの数
先月のボットネット感染	前暦月にボットネットコマンドとコン トロールをホストしていてアクセスで きなかったサイトの数
先月の上位ドメイン	前の暦月に最も頻繁にアクセスされた ドメインの名前の一覧
先月ブロックされた上位ド	前の暦月で最も頻繁にブロックされた

メイン	ドメインの名前の一覧
先月の上位カテゴリ	前暦月に最も頻繁に要求されたコンテンツカテゴリの一覧（カテゴリごとの要求数を含む）
最終更新日	前回データがConnectWiseにプッシュされた時刻（夜間の午前0時から更新）

一般的な設定の例を次に示します。

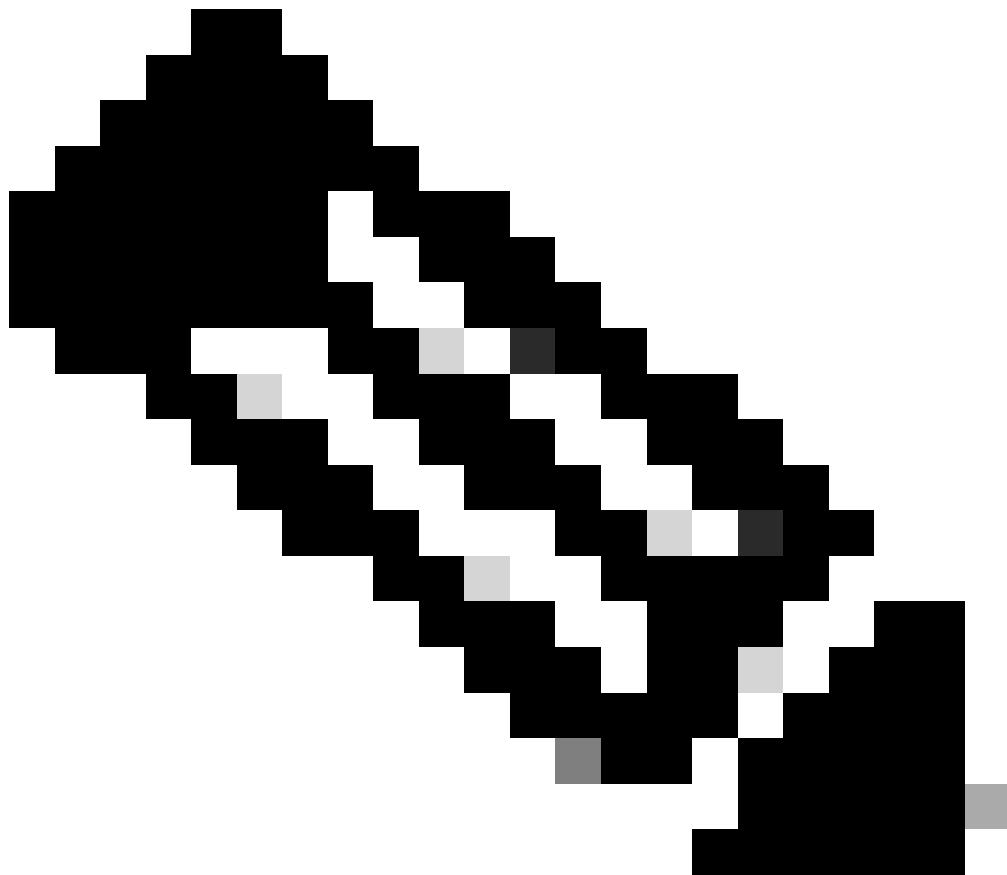
ConnectWiseセットアップワークフロー

統合で使用するために、ConnectWiseでAPIの公開キーと秘密キーを作成する必要があります。詳細については、次を参照してください。

<https://support.umbrella.com/hc/en-us/articles/360039095252>

MSPのセットアップと設定に関する包括的な資料

1. Umbrella for MSPsにログインし、MSP Settings > PSA Integration Detailsの順に移動します。
2. 統合のセットアップをクリックして、ConnectWiseとUmbrellaを結び付けるために使用する統合ウィザードを開きます。
ウィザードは情報を収集し、ConnectWiseサーバとの接続をテストします。このウィザードでは、必要に応じてチケット情報を設定することもできますが、ウィザードを完了することは必須ではありません。チケット統合の詳細については、[ここをクリックしてください](#)。
3. ウィザードのステップ1で、適切なPSA（この場合はConnectWise）を選択し、Save and Continueをクリックします。
4. ウィザードのステップ2で、UmbrellaがConnectWiseインスタンスと通信できるようにクレデンシャルを入力します。必要に応じて詳細を入力し、Save and Continueをクリックします。
5. 入力した情報が正しく、ConnectWiseホストがネットワークの外部に到達できる場合は、ウィザードのステップ3に進みます。



注: 「Error setting up PSA integration (PSA統合の設定エラー) 」というエラーメッセージが表示された場合は、正しい情報を入力していること、およびホストがネットワーク境界の外部から接続可能であることを再確認してください。ウィザードは、ホスト名とAPIクレデンシャルの検証が完了するまで続行されません。

2021年2月の時点で、UmbrellaがPSA統合に使用できるIPアドレスとCIDRの範囲は次のとおりです。

54.183.40.98

54.183.86.198

146.112.161.0/24

146.112.163.0/24

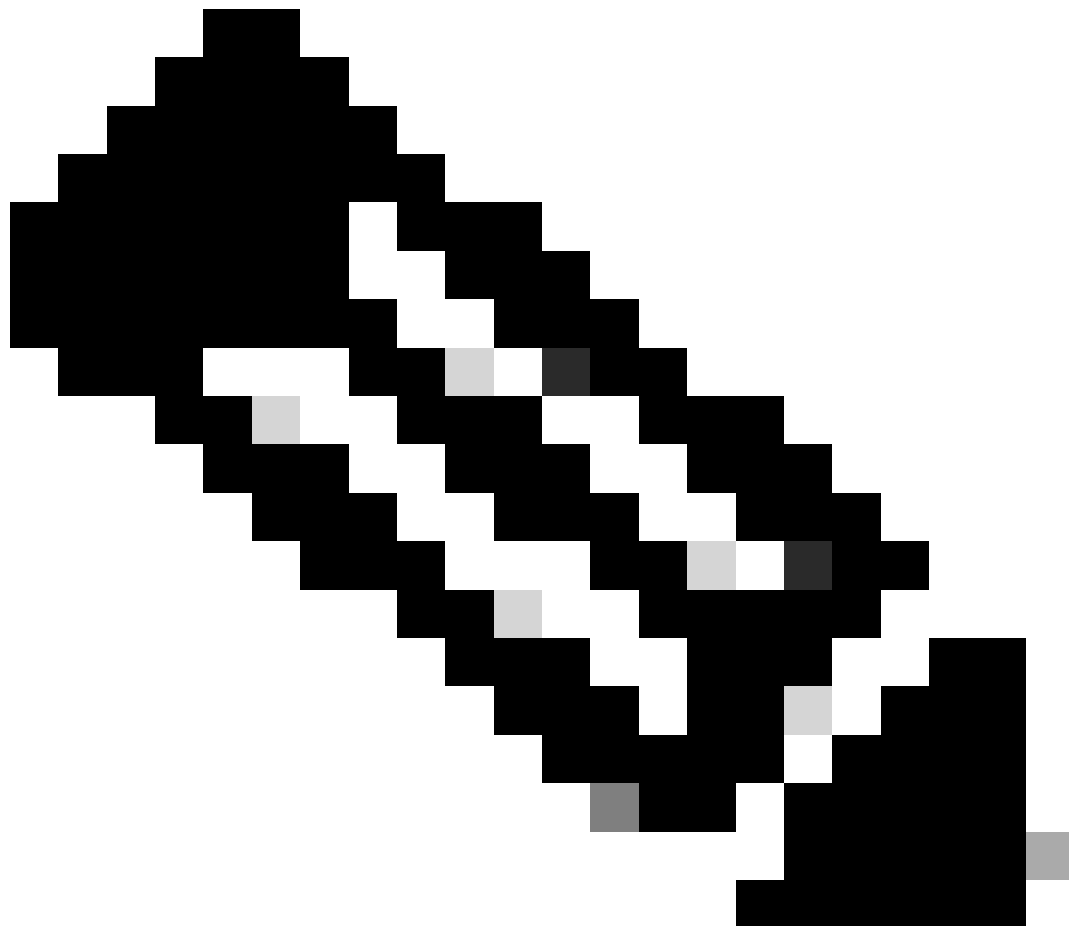
6. ウィザードのステップ3で、ConnectWiseのチケット作成を設定します。この手順は必須ではありませんが、チケットの設定方法の詳細については、この記事を参照してください。
7. ウィザードのステップ4で、統合とチケット作成の設定を確認し、[Umbrella顧客組織を](#)

[ConnectWise会社IDに](#)マッピングします

MSPとConnectwiseのUmbrella間の企業のマッピング

Umbrella for MSPsでは、Customer Managementで各カスタマーにPSA ID参照があります。PSA IDを設定するには、ダッシュボードでCustomer Managementに移動し、顧客を選択します。編集可能なPSA IDフィールドが表示され、CompanyIDフィールドにPSAの名前を入力できます。設定が完了すると、Customer ManagementリストにPSAが有効かどうかとPSA IDが表示されます。

統合に関するデータは、UTCの深夜0時から夜間に更新されます。過去1か月（30日間）を反映するデータは、組織の作成時にUmbrellaスタッフによって最初に更新され、それ以降は毎月1日に月次データが開始されます。



注:PSA IDをUmbrellaに保存するには、ConnectWise > System > Setup Tablesで Configuration Status Listの「Active」をデフォルトに設定する必要があります。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。